

# だんだん

## へえ帰ろ

久々の晴れ間、いつもの散歩道。ムラのむこうは雪の越後三山…。

「ほら写真撮るよ、こっち向いて」、「へえ帰ろうよ」…。

たそがれどきのそんな1シーンです。(上野)

### 主な内容

- 【特集】  
動き始めた協働のまちづくり  
～市民参加の総合計画づくり発進～…… 2-5
- 第57回十日町雪まつり……… 6-7
- 近くて楽しい市内のゲレンデ……… 8
- 雪処理にご注意・ご協力を!!……… 9
- 地域の風～支所からのたより～……… 10-11



特集

# 動き始めた 協働のまちづくり

## 市民参加の総合計画づくり発進

### 総合計画基本構想（試案）まとまる

市では、8月以降新市の総合計画策定に着手しています。3月にわたる庁内策定組織での作業が終了し、11月29日(火)に開催された第4回総合計画審議会で、総合計画の基本構想（試案）が諮問されました。基本構想は、審議会での審議、合併に伴い設置された各地域協議会での審議を経て、来年3月の定例議会に提案される予定です。

また、広く市民の意見を聴くため、総合計画・基本構想（試案）に対するパブリックコメントを募集しています。

#### まちづくりの

#### 指針・総合計画

総合計画は、地方自治法に基づき市町村が策定する「まちづくりの指針」となる計画です。計画の構成は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3部構成で、まちづくりの方向性を示す「基本構想」は、議会の議決案件となっています。

#### 計画の期間

◇基本構想…平成19年度～27年度  
◇基本計画…前期・後期に分けて作成し、前期計画は19年度～23年度、後期計画は24年度～27年度

#### 基本構想の概要

#### 夢を耕し続ける

感動と創造のまちづくり  
～自立した市民の知恵と協働～

#### ◇まちづくりの基本理念

まちづくりの基本理念は、まちづくりを進めていく上で、行政と市民一人ひとりが大切にしなければならぬ考え方や姿勢、心構えを示したものです。

#### ◇市の将来像

#### 雪・自然・農が織りなす

#### 温もりと躍動のまち

市の将来像は、まちづくりの基本理念に基づき、みんなで目指す市のあるべき姿を示したものです。  
※雪を縦系に、自然、農、きものを横系として、それらを織りなす温もりある人々が躍動する舞台をイメージしています。

#### ◇施策の大綱

施策の大綱は、市の将来像を実現するため、まちづくりの施策の大きな方向性を示すもので、分野別の施策と地域別の振興方針で構成されています。

#### ●分野別施策を構成する5つの基本目標

- ①地域に誇りと愛着を持つ創造性豊かな人づくり
- ②雪国文化や地域資源を生かした活力ある産業づくり
- ③緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した快適な生活環境づくり
- ④子どもからお年寄りまで安心・安全・元気に暮らせる社会づくり
- ⑤人・自然・産業とふれあえる、もてなしの心で迎える体験交流づくり

#### ●地域別の振興方針

地域別の振興方針は、合併に伴い設置された各地区地域協議会が中心になって、おおむね中学校区の単位で新市における地域の位置付けや役割、地域の振興方針を示したものです。川西地域は「人と自然との共生や安心安全な生活に配慮した取り組み」、中里地域は「豊かな地域資源を保全・活用し、農業との連携による体験型観光地づくり」など、それぞれの地域が個性を生かした振興方針を定めています。

### 長野松代に学ぼう

「住民自治エネルギー結集によるまちづくり」講演から



11月25日(金)、市民会館で「協働のまちづくりを学ぶ」講演会が開催されました。

これは、合併を契機に個性を生かした地域づくりを進めるために、先進事例から学ぼうと催されたもので、旧5市町村単位に組織されている地域協議会委員の皆さんなど約100人が参加しました。

昭和の市町村合併以後さびれてしまった長野市松代町が、住民パワーで再生した具体的事例が講師から紹介され、会場からは盛んに質問が出るなど充実した講演会となりました。

内容の一部を紹介します。



#### 自分たちでやったら 市も動いた

って中心部は栄え周辺部はすたれる」の原則どおりだったこと、「合併しなければよかった」「市は何もしてくれない」という不満の声がとても強かったことなどをまず紹介しました。

講師は、NPO「夢空間松代のまちと心を育てる会」事務局長の香山篤美さん（長野市松代町・57歳）。  
香山さんは、東京のボランティア活動推進機関勤務後、昭和50年に母親の介護のために帰郷し家業の衣料品店を継ぎました。以来、公民館活動やPTA活動、商店会活動などを通してまちづくりに取り組み、歴史や環境を生かした町並み整備や、もてなしの心を全面に出した観光振興など行政と住民が一体になった活動で大きな成果をあげました。  
現在も、松代商工会議所総務委員長、松代地区中心市街地活性化協議会長、松代地域住民自治振興会理事などの立場で、まちづくり活動を実践中です。

#### 「中心部は栄え 周辺部はすたれる」 そのものだった

香山さんは、昭和41年に人口2万2,000人の松代町が当時人口19万人の長野市（現在38万人）に編入合併し、100人以上いた行政職員は権限を持たない窓口職員20人に減り、市議会議員は全市46人のうち松代出身は3人になったこと、南端に位置するために政治・行政は遠くになり、継続的に地域のことを考えてくれる専従職員がいなくなったことから発展から取り残され、「合併によ

その上で、「行政に頼るのではなく、自分たちで出来ることからまずやろうと、独立組織だった松代商工会議所を中心に手弁当でまちづくりに取り組むことにしました。まず、地域の最大の資源である旧松代藩真田家の城下町の町並みを再生していくと、住民有志で市長に陳情して道路整備計画をブロック塀から土塀に変更してもらいました。水路復元や景観協定も含め、これは10年、20年かかる大事業になりました。商店街や住宅街も城下町らしい町並みにしようと、平成10年に松代商工会議所『城下町松代街並み景観賞』を創設してからは、町全体が落ち着いた雰囲気になってきました。その間、



田口市長から諮問を受け取る水落明総合計画審議会会長（11月29日(火)）



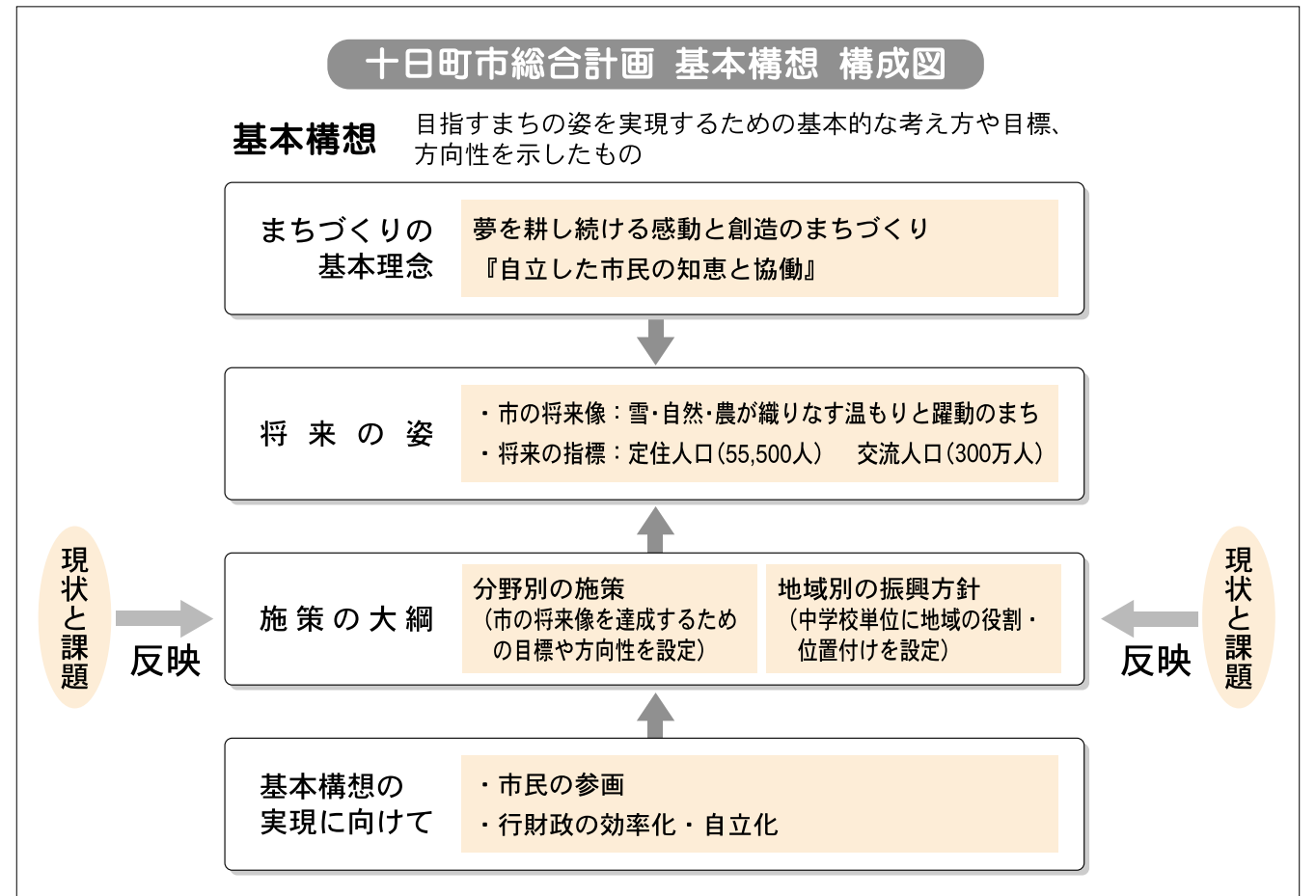
- 1、意見募集をする案件  
十日町市総合計画（基本構想）  
18年1月13日（金）
- 2、募集締切り  
18年1月13日（金）
- 3、公表の方法  
次のところで十日町市総合計画基本構想（試案）を閲覧できます  
総合政策課／市ホームページ  
市内各公民館／情報館
- 4、意見提出方法  
住所、氏名、電話番号を明記（個人情報保護されます）して郵送（公民館へ提出可）またはEメールで
- 5、意見の公表  
意見集約後、意見の内容と市の対応について市ホームページなどで公表（個人情報除きます）
- 6、問合せ・提出先  
〒948-8501  
十日町市役所総合政策課企画政策係  
☎757-3111（内線231）  
Eメール th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp



第4回審議会の様子

十日町市総合計画（基本構想）策定にあたり、広く市民の意見を聴いて政策形成に反映するため、次によりパブリックコメント（意見）を募集します。

## 十日町市総合計画への パブリックコメント募集



みんなで知恵を出し合うことが、次へのステップのきっかけになります（吉田ふれあいスポーツセンターでのワークショップ）

- ④ 専門家を巻き込み、地域を総合的にプロデュースする力量をつけて行政への提言能力を高め、市などのバックアップを引き出す。（外から地域の力になってもらう人脈を作る）
- ⑤ 補助金がなければ何もできないという意識を改め、まずは手弁当で身銭を切って実践し、必要な資金は自分たちで稼ぎ出す。（それでも足りないときに行政に願う。合併前は優遇されていたと思うこと）
- ⑥ 今まで築き上げてきた地域の個性を大切にしながら、市内他地区との交流、都市内交流を活性化して地域の良さを伝え、知恵や力を借りる。（地域内の人脈を作る）
- ⑦ 全国各地のまちづくりに取り組む人たちとのネットワークを大事にして刺激を受け、力量をつける。（ものごとが見えてきて自信がつく）



まず自分たちの地域を良く知ることから、まちづくりはスタートします（川西有機センター視察）

青年会議所による『人力車によるまちめぐり』や、自営業者のおかみさんたちによる特産品開発とユニークな情報発信、中心商店街の空き店舗を活用する女性グループの活動や宅老所「あったかい」の運営など、観光と福祉の市民ネットワークも広がりました」と、町が元気になっていった過程を説明しました。

**住民のアイデアの差がそのまま自治体の格差に**

また、「市が何もしてくれない」から「自分たちで出来ることから始めよう」と発想を転換するだけで視野が広がり、「地域をもっと良く知ろう」と行動を起こせば「それまで何気なく見過ごしてきたものが宝ものになる」と、発想転換と行動の大切さを説きました。

そして、「今、まちづくりへの住民参加の度合いとそのアイデアの差で、自治体間の格差が広がっています。合併で地域の将来を継続的に考える職員がいなくなったとしても、住民が主体になって考え、実行することで行政も支援するようになります。そのための拠点を持つて、続けていくことが大事です」と結びました。

**こうすればまちは良くなる**

香山さんは、住民が主体となってまちづくりを進めるためのノウハウを、次のようにまとめてくれました。

**十日町市の皆さんへのご提言**

● **地域住民の皆さんへ**

- ① 行政依存の気持ちを捨て去り、地域のことは地域住民で考え、出来ることから実践する。（いつまでも行政頼みで不満ばかり言うことが衰退につながる）
- ② 人々が気軽に集い、知恵を寄せ合う拠点を確保する。（そのときだけ会議室を借りるのではなく、空き店舗などを継続的に活用する）
- ③ 一人ひとりの意見を出し合い課題を明確にし、解決のための行動計画を作り優先順位をつけて実行する。意欲ある人がだれでも参加できるようにする。特に女性、若者、よそ者、団塊の世代、次代を担う子どもへの参加・活躍の場を作る。

● **行政の皆さんへ**

- ① やる気のある住民がまちづくりに主体的に参加できる機会を確保する。都市内分権・地域協議会などの委員公募やNPO・一般参加のまちづくり。（各団体の長だけではなく、だれもが参加できるようにする）
- ② まちづくりセンター、ボランティア活動センターなどを旧市町村に一か所確保する。まちづくりやボランティアのコーディネーターを配置する（行政・NPOほか）。継続的に地域を支援する体制を作る。（新しい施設整備でなく既存施設を活用する）
- ③ 住民を側面（人的、資金面）からバックアップする。住民のやる気を引き出すのは行政の役割。（住民が育つための支援をする）
- ④ 行政と民間主体のまちづくりとの違いを認識し、住民のやる気をそがないように注意する。

◆ 行政によるまちづくり↓公平性・平等性による枠組み

◆ 住民によるまちづくり↓主体性・創造性・開拓性・先駆性（枠組みを先に言う住民は縮してしまう）

このアドバイスは、そのまま「まちづくりのマニュアル」になりそうです。「なるほど」と思ったら、「まず行動」ですね。



# 十日町雪まつり

来年2月17日(金)夕方～19日(日)に開催される第57回十日町雪まつり。今回は、震災時、全国の皆様からいただいた温かい励ましに心からの感謝を表すとともに、復興に立ち上がる市民の意気込みを全国にアピールします。新市誕生後初となる冬の一大イベントに、ぜひご参加ください。



## 雪上カーニバル入場券発売中

2年振りとなる雪上カーニバル。今回のステージは、200年間デンマーク王の戴冠式が行われた「フレデリクスボー城」がモチーフです。城には、5市町村を象徴する5つの塔が立ち、中央の高い尖塔には鐘楼と新市章が刻まれます。カーニバル当日は、『復興への鐘』を打ち鳴らし、市町村合併の船出を祝う音と光の一大スペクタクルが繰り上げられます。感動のステージをその目でぜひご覧ください。

会場には、有料ゾーン（Aゾーン：3,000円、Bゾーン：1,500円、※S席（7,000円）は完売しました）と無料ゾーンを設けます。有料ゾーンの希望者は早めにチケットをお買い求めください。



堀内孝雄



松浦亜弥



W (ダブルユー)



前田有紀

- 日 時 2月18日(土)午後6時～（予定）
- 会 場 城ヶ丘ピュアランド（十日町駅から徒歩約20分）
- ゲスト 堀内孝雄、松浦亜弥、W（ダブルユー）、前田有紀ほか
- プレイガイド 十日町雪まつり事務局・クロス10ほか

## 楽しい催し盛りだくさん!!

十日町雪まつりは、雪上カーニバル、雪の芸術展、お祭りひろばの3本柱をはじめ、さまざまなイベントが企画されています。これまでに概要が決まったイベントをいくつか紹介します。

### オープニング フェスティバル2006

3日間の開催を告げる一大イベント。開会式、妻有っ子オンステージ、きものファンタジーワールド、復興メッセーじバルーンリリース、お笑いパフォーマンส์ショーほか

■日時…2月17日(金)午後6時30分～  
■会場…コミュニティひろば（十日町高校クラウンド）

### ウェルカムセレモニー

横浜、指宿ほか全国各地のミスの皆さんの紹介、雪の芸術作品展示表彰式、歌手・蘭燃さんのステージなど。

### キャラクターショー

子どもたちに大人気のマジレンジャーによるステージと撮影会です。

■日時…2月19日(日)午前と午後の2回  
■会場…コミュニティひろば

### お祭りひろば

雪国情緒たっぷりのひろばが市内各所に登場します。雪上茶席、郷土芸能、雪上運動会など思い出の休日をお過ごしください。

### アニマル浜口さん参加決定

十日町市観光大使のアニマル浜口（浜口平吾）さんが、雪まつりに参加し、各所で素敵な笑顔と「気合い」を振りまいてくれます。



アニマル浜口さん

## 雪像制作団体・ひろば開設団体募集中

お祭りひろばの開設団体、雪の芸術作品・雪の街角作品の制作団体を募集しています。昨年の実施団体には代表者あてに申込み書類を郵送済です。新規希望団体は雪まつり事務局に問合せください。

- (1)お祭りひろば 地域コミュニティの活性化にぜひご参加ください。
- (2)雪の芸術展 ①芸術部門②特別部門③学童部門の3部門のほかに合併を記念し、④合併記念部門を新設。
- (3)雪の街角作品 小グループでの雪像制作に適したコンテストです。
- 申込み用紙 雪まつりホームページまたは雪まつり事務局で
- 応募締切り 12月20日(火)（申込書必着）

## ミス十日町雪まつり コンテスト参加者募集中

十日町市の親善大使として活躍していただく、きもの美人を募集中。ミス十日町雪まつりに選ばれた3人からは1年間、市の観光PRに活躍していただきます。

- 応募資格 県内在住または県内に帰省地のある満18歳以上の未婚女性（高校生を除く）。ただし、ほかのミスコンテストに入賞し、任期中の人は応募できません。
- 賞 品 振袖、グアム旅行、ダイヤモンド、液晶テレビ、iPod nano（2GB）、魚沼産コシヒカリほか
- 応募締切り 1月28日(土)午後5時（申込書必着）
- 審査方法 (1)予選会（書類審査） 本選会に進む14人を選出  
(2)本選会出場者説明会 2月12日(日)  
(3)本選会（振袖姿を審査）2月19日(日) ※公開審査
- 申込み用紙 雪まつりホームページまたは雪まつり事務局で

### ■申込み・問合せ

十日町雪まつり実行委員会事務局（クロス10内）☎757-3100  
ホームページ <http://tokamachikankou.jp/57yuki/>



火災などの緊急時に備え、建物の

## 非常口の確保と事故防止

雪おろし作業は安全を第一に考え、足もとには十分注意しましょう。屋根雪などの道路への投げ捨ては禁じられています。やむをえず道路に投げ捨てたときは、速やかに片付けてください。落雪式屋根の軒下には絶対に立ち入らないでください。雪おろしは隣接する家の人に声を掛け、お互いに協力し合いながら行いましょう。

## 雪おろしに注意

# 雪処理にご注意・ご協力を!!

業の迷惑にならないようにしないう。運転者は水はねなどで歩行者に

除雪道路は駐車禁止です。除雪作

## みんなで気配り運転

④河川への多量の投雪は水上がりの原因になるのでやめてください。

③道路の中央に設置してある投雪口

を利用するときは、必ず誘導員を

置いてください。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

②転落防止のため、ふたに付けてあ

る十字枠は絶対に外さないでくだ

さい。

①作業中は流雪溝のふたが開いてい

ることを知らせるため、赤い旗を

掲示してください。作業終了後は

速やかにふたを閉めてください。

転落防止のため、ふたに付けてあ

## 松之山温泉スキー場

- ◆ゲレンデオープン 12月23日(天皇誕生日)
- ◆リフトチケット 1日券:大人3,000円・子ども2,500円、半日券:2,000円(大人・子ども)、1回券:300円(大人・子ども)※シーズン券あり
- ◆スノーイベント ゲレンデオープン(リフト券無料)…12月23日(天皇誕生日)、新春もちつき大会…18年1月2日(月)、松之山温泉スキー場カーニバル…18年3月19日(日)、そのほかだれでも参加できるスキー大会や全日本公認スキー大会など盛りだくさん
- ◆場 所 天水島
- ◆問合せ 松之山温泉スキー場☎596-3133

## 松代ファミリースキー場

- ◆ゲレンデオープン 12月25日(日)
- ◆リフトチケット 1日券:2,500円(大人・子ども)、半日券:1,800円(大人・子ども)、1回券:150円(大人・子ども)※シーズン券、ナイター券、団体割引あり
- ◆スノーイベント ゲレンデオープン(リフト券無料)…12月25日(日)、ジュニアナイターサーキットin松代…18年2月・3月中旬、スキー・スノーボードクロス大会in松代…18年2月・3月中旬
- ◆場 所 千 年
- ◆問合せ 松代ファミリースキー場☎597-3330



## 上越国際当間スキー場

- ◆ゲレンデオープン 12月23日(天皇誕生日)
- ◆リフトチケット 1日券:大人4,000円・子ども3,500円、半日券:大人3,000円・子ども2,500円、1回券:400円(大人・子ども)※シーズン券、ナイター券、シルバー券、障害者1日券あり
- ◆スノーイベント 犬ぞりフェスタin十日町雪まつり…18年2月19日(日)、当間カーニバル…18年3月11日(土)、十日町・当間カップGS大会…18年3月21日(春分の日)
- ◆場 所 当 間
- ◆問合せ 上越国際当間スキー場☎758-3291

## なかさと清津スキー場

- ◆ゲレンデオープン 12月29日(木) ※営業は土・日曜日、祝祭日
- ◆リフトチケット 1日券:大人3,500円・子ども3,000円、半日券:大人2,000円・子ども1,500円、1回券:400円(大人・子ども)※シーズン券、シルバー券、障害者1日券あり
- ◆スノーイベント なかさと雪原カーニバル…18年3月11日(土)、スキーこどもの日(12歳以下の子どもはリフト券無料)…毎月第3日曜日
- ◆場 所 市之越
- ◆問合せ なかさと清津スキー場☎763-2778

## 中峰スキー場

- ◆ゲレンデオープン 18年1月2日(月) ※営業は土・日曜日
- ◆リフト(Tバー) 1日券:大人1,000円・子ども800円
- ◆スノーイベント スキーの集い・グRESTENカップスキー大会…18年3月上・中旬
- ◆場 所 貝ノ川
- ◆問合せ 下条公民館☎755-2004

## 中条桂スキー場

- ◆ゲレンデオープン 18年1月中旬 ※営業は土・日曜日、祝日
- ◆リフト(ロープ塔) 1日券:大人1,000円・子ども500円
- ◆スノーイベント 桂スキー場まつり・スラローム大会…18年2月上旬
- ◆場 所 上 原
- ◆問合せ 中条公民館☎752-2748

## NTT・東北電力から お願いします!

- ◆メーター周りを除雪してください。屋根の雪おろし作業をするときは、電線・電話線の切断に注意してください。
- ◆ロータリー除雪車などで除雪作業をするときは、雪を電線・電話線・変圧器・メーターの方向に飛ばさないでください。
- ◆変圧器や電線に触れると感電する恐れがあります。電線が切れて路上などに落ちていても、絶対にさわらないでください。見つけたときは至急東北電力までお知らせください。
- 問合せ=NTT東日本新潟南魚沼サービスセンター ☎025-778-1616、東北電力㈱☎0120-175-366

## 水道管・蛇口の 凍結防止は万全ですか?

- 冷え込みがきびしくなると、屋外の水道管や蛇口が凍って破裂することがあります。凍結事故による修理費と水道料金は、使用者の負担になります。十分な防寒対策を行いましょう。
- ◆凍結防止対策…凍結しやすい箇所に保温材を巻いてください(発泡スチロールなど水を吸収しない素材が有効です)。
- ◆破裂したとき…メーターボックス内の止水栓を閉じてから、指定工事店に修理をお願いしてください。冬期間も検針を行います。メーターボックスの上に物を置かないでください。
- 問合せ=水道局維持係☎757-3111(内線244)

問合せ  
克雪維持課克雪利水係  
☎75713111  
(内線273)

ぐに避難して、市克雪維持課・各支所建設課または地域振興局地域整備部へ連絡してください。





## 第20回かわにし雪まつり情報

No.1

かわにし雪まつりは、前夜祭を川西4地区の各会場で、翌日の本祭りを川西総合体育館脇で行います。住民総参加のもと、競技や子ども広場、屋台村などで地域間交流を深める冬の一大イベントです。また、川西地域の地域自治組織を形成するための、基礎となる取り組みとしても期待されています。

期日…18年3月4日(土)・5日(日)

会場…前夜祭 千手、上野、橘、仙田地区の各会場

本祭り 川西総合体育館脇特設会場

概要…本祭り 雪像コンテスト、仮装10人11脚レース、プレイランド、大抽選会、ピースtoピース第3弾、屋台村など

—問合せ—

かわにし雪まつり実行委員会  
☎768-4951

11月3日(文化の日)、日本のブルーベリー栽培の第一人者・鈴木太美雄さんを講師に迎え、中子芝生広場隣のベリースプーンで「ブルーベリー栽培講習会」が開催されました。

当日はあいにくの空模様だったにもかかわらず、予定していた定員を大幅に超える28人が参加。ブルーベリーせん定の実技指導や挿し木による増やし方など、熱心にその技術を学んでいました。その後行われた質疑応答では、冬期間の管理や接ぎ木

ブルーベリー  
栽培講習会

# かわにし新聞

川西支所

☎768-3111



剪定ポイントの説明

の方法など、さまざまな質問が飛び交い、あっといふ間の2時間でした。

## 第3回

# 子ども里山学会

「なぜ? どうして?」地域の自然の学習成果を発表

初雪が降った11月21日(土)、松之山自然休養村センターで子ども里山学会が開催されました。子ども里山学会とは、子どもたちが総合的な学習や夏休みの自由研究など地域の自然に関する学習成果を発表しあい、交流を深める会です。平成15年度より毎年、各学校の文化祭も終わるこの時期に行っていて、今回も子どもから大人まで約130人が子どもたちの発表に熱心に聞き入りました。

3回目となった今年は、独立行政法人科学技術振興機構の理数大好きモデル地域事業の指定を受けた松之山・松代地域の8つの小・中学校の子どもたちが、日ごろの学習の成果を発表しあいました。松之山小学校の3年生は、春・夏・秋の松之山の自然について発表しました。クロサンショウウオの卵やメダカなど、自分たちが見つけた松之山の自然の



元気に発表する松之山小の子どもたち

“ずてき”を、クイズも交えた劇で紹介してくれました。参加した大人の皆さんは、「みんな資料を上手に使用しながらわかりやすく発表しているすばらしい」など子どもたちの発表をほめていました。

また、休憩時間の「おもしろ数学・算数アトラクション」では、普段勉強しているのとは一味違う算数の問題に、楽しみながら取り組む子どもたちの姿が見られました。

湯  
コー  
ミー  
マイ  
心  
ハート

# まつのやま

松之山支所

☎596-3131

11月18日(金)夜、市民会館で第1回のスタッフ研修会を開催しました。研修会では市民会館の音響関係に詳しい遠藤昭一さん、照明関係に詳しい南雲秀雄さんを講師にお願いし、設備内容の概要と、機器の操作などについて実地研修を行いました。

市民会館は、さまざまな催しに対応できるように、一般の皆さんが普

「千手中央コミセンホール専門技術スタッフ」を募集したところ、30人を超える皆さんから応募をいただきました。このスタッフは、コミセンのホール「千年の森ホール」で催されるコンサートや発表会などで、主に音響や照明関係などの機器を操作していただくボランティア(有償)です。

■ホール専門技術  
スタッフ研修会を開催

お騒がせ  
しています  
工事が進む  
千手中央コミセン



講演会用、コンサート用…  
いろんな種類のマイクがあります

問合せ

教育委員会川西事務所  
☎768-2167

## 地域とともに祝う 浦田小創立130周年

11月6日(日)、浦田小学校で「創立130周年記念学習発表会」が行われました。「学校と地域が一体となって、学校も地域も元気になるような周年行事に！」を目標に取り組みが行われ、数年後の花ロードを夢に描きながら親子でツツジの苗木80本を植樹しました。

記念発表会では、総合学習で学んだ浦田の歴史を題材にした創作劇に初挑戦。迫真の演技は涙と感動の渦を、そして未来を切り開くたくましさを感じさせました。

また、祝賀会では、地域の皆さんによる手作り「ごつつお」が振る舞われ、手作りしおりが土産に付くなど、すべて手作りで温もりのある周年行事となりました。



## 「子どもと真剣に向き合って」松之山中PTA講演会

11月11日(金)、松之山自然休養村センターで「出会い」をテーマにした講演会(松之山中PTA主催)が行われました。講師を務めたのは前新潟少年サポートセンター長の高森美紀子さん。高森さんは、警察官として勤務した後、少年警察補導員に身分を変え少年問題の専門職として今春まで指導にあたっていました。

出会った子どもたちを振り返り、「子どもと真剣に向き合うことが必要」や「問題行動を起す子どもは心の中に辛いのを抱えている。その辛さを大人がわかってやるのが大事だ」などと話しました。会場を埋めた会員や高校生は少年問題の最前線で活躍した高森さんの話を熱心に聞き入っていました。







**小島 優 ちゃん**  
こじま ゆい  
平成14年2月20日生まれ  
松代

歌ったり踊ったりするのが大好きなゆいちゃんは10月のよさこいフェスティバルに最年少参加。大人に混じって最後まで一生懸命踊りました。プリキュアホワイトにあこがれるゆいちゃんです。



**樋口 翔馬 ちゃん**  
ひぐち しょうまちゃん  
平成15年7月24日生まれ  
背戸

時間を忘れて見入ってしまうくらい、工事現場で働くショベルカーに興味津々です。白いごはんとウルトラマンマックスが大好きなひょうきんものの子ちゃん。来年の5月にはお兄ちゃんになります。

あそび  
キッズ

6



「樽ばやし」に親しんできました。大人になった現在、清津峡樽ばやし保存会に入って清津峡小学校で指導しています。子どもたちに太鼓の楽しさやおもしろさ、体中に響き渡るあの感動を伝えたいんです。伝統を絶やしたくないって思いも強いですね。

## ときめき ネットワーク

⑥

藤ノ木かほるさん  
1977年生まれ  
倉俣保育園勤務

前回の斉木千春さんからバトンタッチ

## 太鼓は楽しい！体中に響き渡ります

中学3年生のときに家庭科の授業でおもちゃを作って保育園を訪問したんです。そのとき、保育士っていいな、なりたくなって思いました。夢が叶い、今は保育園で働いています。

今年4月からは倉俣保育園にお世話になってます。小さな保育園だけど、アットホームで一人ひとりに目が届きます。環境にも恵まれていて、この間は園庭にカモシカが遊びに来たんですよ。お散歩コースもたくさんあり、晴れた日は毎日のように出かけています。

4・5歳児6人の担任ですが、日々発見、こちらは毎日驚きの連続です。子どもの発想力ってすごいですね。これからは、子どもたちのパワーをもらっていかれたらと思います。

小学生のときから樽や太鼓をたたき、「樽ばやし」に親しんできました。大人になった現在、清津峡樽ばやし保存会に入って清津峡小学校で指導しています。子どもたちに太鼓の楽しさやおもしろさ、体中に響き渡るあの感動を伝えたいんです。伝統を絶やしたくないって思いも強いですね。

**男性より  
女性のカルシウム量が  
少ない理由とは？**

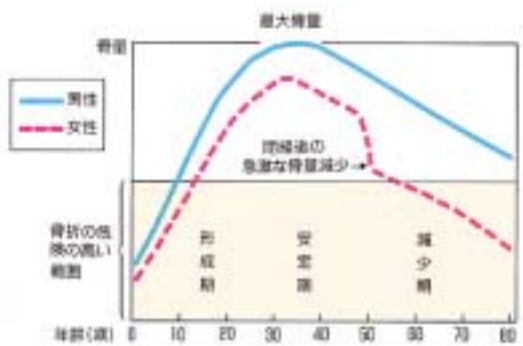
女性は一般に骨格が細く、カルシウム量は若いころでも男性に比べて2〜3割少なめです。さらに妊娠、授乳、閉経などがカルシウムを失うきっかけにも

カルシウム不足などにより骨の密度が減少し、鬆が入ったようにスカスカになって骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気が骨粗しょう症です。50歳以降の女性に多く、65歳では約2分の1、80歳では約3分の2の女性に症状が見られます。

## 女性に多い骨粗しょう症



問合せ 健康福祉課健康増進係  
TEL757-3111 (内線143)



なります。特に食生活が不規則、体格がきゃしゃ、肝臓や胃腸が病気がち、月経が不順、閉経が早いなどの女性は骨粗しょう症

## 骨密度検診を受けよう！

市では今年度から、20歳〜69歳の女性を対象に、骨密度検診を行っています（今年度は終了しました）。来年度も引き続き行うので、今年度受診できなかった人や骨量が気になる人は、ぜひ受診してください。

**骨密度検診を受けよう！**

市では今年度から、20歳〜69歳の女性を対象に、骨密度検診を行っています（今年度は終了しました）。来年度も引き続き行うので、今年度受診できなかった人や骨量が気になる人は、ぜひ受診してください。

## 何に気を付ければ いいの？

骨量を減らさないために次のようなことを心がけましょう。

**食事** 極端なダイエットや偏った食事は大敵です。3食バランスのよい食事をしっかりととりましょう。

**運動** 骨に刺激を与えると骨にマイナス電気が発生し、血液の中のカルシウムを引きつけてくれます。運動を習慣化しましょう。

**喫煙・飲酒** カルシウムの吸収を妨げ、女性ホルモンの分泌を減らします。禁煙・適量飲酒を心がけましょう。

**ストレス** ストレスに対抗するために出るステロイドホルモンは骨を弱くします。ストレスはうまく解消しましょう。

になりがちです。



ここにムラあり

11

## 橘地区 (旧川西町)

- ・木落
- ・寺ヶ崎
- ・塩辛
- ・仁田
- ・野口
- ・四十歩
- ・原深
- ・下根

中央にある円柱状の部分の表面に小さく多数ついているのが花です。知っていましたか？

また、野口地内から白倉に向かう道路は、通称「観光道路」と呼ばれる尾根伝いのワインディングロードです。越後三山はもとより、刈羽・柏崎方面の山並みを眺めながらの快適な道ゆきを約束してくれます。



観光道路から橘地区方面を望む

「橘」の名は、仁田にあった龍雲寺の山号、橘山によるものと言われています。また、京都の聖護院門跡の道興准后が文明18年（1486）に書いた「回国雜記」によると、柏崎から安田・三桶・大貝を経て木落渡しを越え関東に向かったということが載っています。

一行は、150人〜200人くらいの人がかりであったということから、かなり整備された街道があったり渡り船があったりして、木落や寺ヶ崎などは、500年以上前から開けていたのではないかと推し量ることができます。

野口地内には、水ばしろう群生地があります。開発によって数千株にまで減少しましたが、旧川西町の自然観光スポットの一つとなっています。ちなみに、私たちが花びらのように思っている白い弁は、実は葉が変形したもので、仏炎苞（ぶつえんほう）といひます。この仏炎苞の



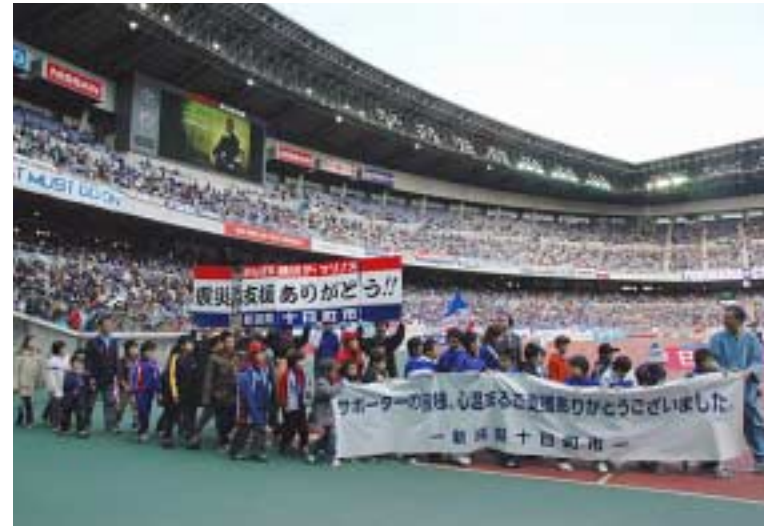


## ふるさとの文化・伝統芸能の競演

11月19日(土)、市民会館で市内の郷土芸能が一堂に会する郷土芸能文化公演「ふるさとの息吹」が開催されました。市内でも当地以外ではなかなか見ることのできない伝統芸能や市の無形文化財が集まるとあって、市内外から約250人が会場に足を運びました。公演には、清津峡樽ばやし保存会、野口芸能保存会、藤倉露払い神楽保存会、水沢地区伝統芸能保存会、松亭太鼓、赤倉神楽保存会、千手露香保存会、新保広太寺節保存会の8団体が出演。ふるさに根づいた文化の息吹を感じさせるにふさわしく、太鼓の演奏から神楽や獅子舞などさまざまな郷土芸能が披露され、演目が終わるたびに会場をうめた観客から大きな拍手が送られていました。

tokamachi topics

**新そばの香りを楽しむ**  
11月20日(日)、「秋遊もくらくぞつき」が木落集落センターで開催されました。木落産の新そばをたくさんの人に味わってもらおうと、蕎麦づくりないくらふ(田口徳一代表)が行っている秋のイベント。会場には大勢の人が訪れ、室内に入らず待つ人も出ました。参加者は、新そばの香りを楽しみながら、用意された550人前をあっという間に平らげました。田口代表は「木落のそばを木落の住民が作って10年、年々盛況になってありがたいことです」と話していました。



## スタジアムの中心で感謝の気持ちを叫ぶ

クロアチアピッチでキャンプを実施した縁で中越大地震時に多額の義援金や2万個を超えるカイロなどを贈ってくれた、サッカーJ1の横浜F・マリノスとサポーターに感謝の気持ちを伝えようと、ありがとう横浜F・マリノス応援ツアーが11月20日(日)に行われました。当日は市民約170人が大型バス4台で横浜市の日産スタジアムを訪れ、サンフレッチェ広島戦でF・マリノスを応援しました。ハーフタイムには、オーロラビジョンに震災時の様子などが映し出される中、子どもたちを中心に約60人が感謝の気持ちを込めた横断幕やプラカードを持ってピッチを1周。F・マリノスサポーターなど2万人を超える観客から温かい声援や大きな拍手を浴びていました。



## まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics



左から村山さん、橋本さん、江村さん

## 学芸員も顔負け、縄文子どもフォーラム

縄文子どもフォーラム2005～縄文のメッセージ・私のメッセージ～が11月21日(月)に開催されました。中条小、下条小、津南小、長岡市の関原小と四郎丸小の5つの小学校から6年生約270人が参加し、縄文文化について学んできた総合学習の成果を発表しました。最初に総合体育館でパネルディスカッションが行われ、各校の代表児童が意見交換。会場からの経験報告も相次ぎました。続いて博物館に会場を移し、ポスターセッションと題した学習成果の自由発表が行われました。また、博物館ではこれらの成果を展示した「子ども縄文研究展2005」が12月4日(日)まで開催されました。



## アンコールワットに響け十日町大太鼓

12月20日(火)にカンボジアで開催される「アジア子ども文化祭」に、十日町中と南中の1年生7人で結成した十日町大太鼓「雪花モンキーズ」が参加します。文化祭は、(社)シャンティ国際ボランティア会主催で、アジア各国の子どもたちの異文化交流・国際理解を目的に毎年開催されています。10回目を迎える今回、7人は中越大地震の被災地を代表して出演。メンバーの1人古澤有里さん(十日町中1年)は、「みんなで話し合い、うまく合わせるよう一生懸命練習しています。カンボジアでは、外国の人たちに和太鼓の素晴らしさ、カッコよさを伝えてきたいです」と意気込みを話していました。



**「なかさと夢ネット」設立**  
「自分たちのまちは自分たちで創ろう」を合言葉に、自ら考え、自ら実践するまちづくり団体・なかさと夢ネットの設立総会・記念講演が11月24日(木)、中里総合センターで開催されました。当日は37人が参加し、会則や役員などを決定。会長に就任した島田東一さんが「中里地域は一味違うと言われる地域になれば」とあいさつをしました。今後は、まちづくり推進のための実践活動、地域発展のための課題研究活動、会員能力開発のための啓発事業を行っていきます。

## 美術展 書の部入賞

第24回肢体不自由児・者の美術展書の部で橋本三郎さん(高田町3南・75歳)、村山宏さん(為永・73歳)、江村克己さん(千手栄町・67歳)が入賞しました。3人とも身体障害者福祉センターで週に1回書道の指導を受けています。橋本さんは「今回の作品はとても難しかったですが、それだけにやりがいがありました。優秀賞がとれてとてもうれしいです」と喜びを語りました。優秀賞に選ばれた橋本さんと村山さんの作品は、東京・大阪など全国7か所で展示されています。



# 年末年始の市の業務

年末年始の市やごみ収集などの業務状況、市の各施設の休館状況などをお知らせします。

## 市役所・各支所

12月29日(木)～1月3日(火)は業務を休みます。  
ただし、本庁の市民生活課・税務課・保険年金課・水道局・会計課の窓口は、29日(木)午前8時30分～午後5時15分と30日(金)午前8時30分～正午は業務を行います。また、各支所は市民生活課市民係のみ29日(木)午前8時30分～午後5時15分と30日(金)午前8時30分～正午は業務を行います。

## 中央公民館・各公民館

12月29日(木)～1月3日(火)休館

## 博物館

12月26日(月)～1月4日(水)休館

## 総合体育館・川西総合体育館・松代総合体育館

12月29日(木)～1月3日(火)休館

## 情報館

12月29日(木)～1月3日(火)休館

## ごみ収集

12月31日(土)～1月3日(火)は、ごみ収集・焼却場の業務を休みます。12月30日(木)までは平常業務を行います。年末は大変混雑するので、ごみを持ち込む場合は早めにお願ひします。ただし、事業系から排出された資源物の搬入は受け付けません。

## ●焼却場持ち込み時間

十日町・川西・松代地域：エコクリーンセンター＝午前8時45分～午後4時45分  
中里・松之山地域：津南地域衛生施設組合ごみ処理場＝午前8時45分～午後3時（29日・30日のみ）

## し尿汲み取り

12月29日(木)～1月3日(火)は業務を休みます。

# 十日町市の総人口は62,055人 ～平成17年国勢調査結果(概数)～

10月1日現在で実施した平成17年(第18回)国勢調査の結果(概数)をお知らせします。調査結果は、国や県、市のさまざまな行政施策に利用されます。

**人 口** 十日町市の総人口は62,055人(男30,176人・女31,879人)となり、前回の平成12年から2,978人(4.58%)減少しました。地域別に見ると、全地域で

減少していますが、中でも松之山地域(9.42%)、松代地域(7.50%)、川西地域(5.24%)の減少率が前回同様に高くなっています。

**世帯数** 十日町市の総世帯数は19,207世帯となり、前回(12年)から141世帯(0.73%)減少しました。1世帯当たりの世帯員数を見ると、前回の3.36人に対して今回は3.23人と世帯の小規模化が進行しています。

| 地域名   | 総人口         |             |             | 世帯数         |          |              |              |          |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|--------------|--------------|----------|
|       | 平成17年       |             |             | 平成12年計      | 増減率      | 平成17年        | 平成12年        | 増減率      |
|       | 計           | 男           | 女           |             |          |              |              |          |
| 十日町市計 | 人<br>62,055 | 人<br>30,176 | 人<br>31,879 | 人<br>65,033 | － 4.58 % | 世帯<br>19,207 | 世帯<br>19,348 | － 0.73 % |
| 十日町地域 | 41,306      | 20,128      | 21,178      | 43,002      | － 3.94   | 12,903       | 12,897       | ＋ 0.05   |
| 川西地域  | 7,756       | 3,833       | 3,923       | 8,185       | － 5.24   | 2,227        | 2,254        | － 1.20   |
| 中里地域  | 6,187       | 3,004       | 3,183       | 6,422       | － 3.66   | 1,659        | 1,686        | － 1.60   |
| 松代地域  | 3,922       | 1,863       | 2,059       | 4,240       | － 7.50   | 1,413        | 1,439        | － 1.81   |
| 松之山地域 | 2,884       | 1,348       | 1,536       | 3,184       | － 9.42   | 1,005        | 1,072        | － 6.25   |

※数値は市が独自に集計した概数であるため、総務省から後日公表される速報数や確定数とは異なる場合があります。  
※平成12年の数値は、旧5市町村を合算した数値です。

問合せ 総務課統計係 ☎757-3111 (内線217)



## 染織の逸品が集結 染織文化祭2005

染織文化を将来に伝え、一層の技術力の向上と感性の発展を目指す染織文化祭2005(クロス10主催)が11月22日(火)～24日(木)にクロス10で開催されました。公募展には、和装・染織・藍染の3部門に染織技術を活用した25点が出品。審査員による審査や一般投票により各部門で優秀賞や奨励賞、ユーザー賞が決定しました。また、昨年閉校になった十日町テクノスクールの卒業生による作品展「プチ・テクナコンクラーベ」や、アンティークきものブームにより斬新でカラフルな文様で注目される「秩父銘仙展」も同時開催され人気を呼んでいました。会場には3日間で約1,200人が訪れ、十日町の染織技術の素晴らしさや染織の持つ魅力を存分にたん能していました。

11月5日(土)～7日(月)に岡山市で行われた第5回全国障害者スポーツ大会で、阿部尋喜さん(稲荷町3北)が立ち幅跳び・100m走ともに5年連続の金メダルに輝きました。中でも立ち幅跳びは、2位との差がわずか3cmという大接戦。阿部さんは「立ち幅跳びは、記録が伸びなくて駄目かと思いましたが、最後は勝ててラッキーでした。4年後の新潟大会を目指して、家族や施設の皆さんといっしょにがんばり続けたいです」と今後の抱負を語っていました。

## 5年連続金メダル!



tokamachi topics

## 力をあわせてプロレスラーに勝ったよ

11月25日(金)、プロレスラーが西保育園を訪れ、園児と交流しました。訪問したのはプロレス団体ゼロワンマックスに所属する崔リョウジ選手と高橋冬樹選手の2人です。子どもたちを乗せて腕立て伏せやブリッジを行うなど鍛え抜かれた肉体を披露した両選手。相撲対決では、子どもたちが何度も何度も2人に挑戦し、ようやく倒しました。交流後、2人には園児から手作りのチャンピオンベルトとおまじないの歌が贈られました。また、27日(日)にはクロス10で同団体の中越大震災チャリティー興行が行われ、会場内で集まった募金は翌日、大谷晋二郎選手から田口市長へ手渡されました。



市役所  
市フォ～カス

15

見上げる先は？

市役所本庁前に立つ職員。だれかに手を振っているようです。相手は友だちか彼氏か家族かはたまた…。

実は、市役所前に植樹された市の木「ブナ」を見上げているところ。手を振っているように見えるのは、まぶしく差し込む朝日を手でかざしているため：なんだガツカリ？

この3本のブナ、今は葉も散り落ちて冬枯れの姿となっていますが、来春からはどの木よりも早く芽吹き、目が覚めるようなまえばな色で春の訪れを告げてくれるでしょう。

市の新しいシンボルとして、みんな育てていきましよう。





お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111



### キナールきもの歴史館 十日町きものバンク 振袖&帯結び展

公的行事などで着用するきものを貸し出している十日町きものバンクの振袖などを展示します。●日時 12月15日(木)～18年1月31日(火)の午前10時～午後6時 ●会場 1キナールきもの歴史館 ●入場料 1大人300円、中学生100円 ※小学生以下無料 ●問合せ 1キナール (☎752-0117)

### 「森の学校」キヨロロ 松之山豪雪展 ―雪国の科学と文化―

●日時 12月10日(土)～18年4月9日(日)の午前9時～午後5時 ●



### 油流出事故に注意

寒い季節になると、灯油を扱う機会が増え、油漏れの事故が多発します。1番多いのが、給油中に目を離す「うっかりミス」です。給油中は絶対にその場を離れないようにしましょう。事故が発生した場合は、消防署または市民生活課に通報してください。●問合せ 1市民生活課 生活環境係 (内線157)

### アスベストに注意

吹き付け材にアスベストが含まれている可能性が高い建物は、昭和55年以前の建築で、当時の建築基準法における「耐火建築物」「準耐火建築物」「簡易耐火建築物」です。アスベストは防火・防音・断熱効果があるため、鉄骨の柱やはり、空調機械室、ボイラーや昇降機の機械室などに使用されています。吹き付け材にアスベストが含まれているかどうかは、専門の検査機関に分析を依頼(有料)しない

会場 1「森の学校」キヨロロ ●入場料 1大人500円、小・中学生300円 ●問合せ 1「森の学校」キヨロロ (☎595-8311)

### 十日町おやこ劇場 アンディマジック教室+ モンキーパフォーマンス劇場

●日時 12月17日(土)午後7時～ ●会場 1クロス10 ●入場料 1入会金1家族1、000円+10年中児以上1人700円 ※会員制、当日入会可 ●申込み・問合せ 1水落静子 (☎756-2148)



### 3世代成年生まれの 家族など募集

市報1月10日号に登場していただく、3世代にわたって成年生まれがいる家族や成年生まれの夫婦、親子、孫と祖父母などを募集しています。年男・年女の皆さん、節目の年に記念として市報に出てみませんか。ぜひご応募ください。※自薦に限りません ●申込み・問合せ 12月16日(金)までに、総務課広報広聴係 (内線213)

と判定できません。アスベストが含まれている建物を修理・解体する場合は、保健所や労働基準監督署へ事前の届出が必要です。●問合せ 1市民生活課 生活環境係 (内線158)

### 省エネで 地球に優しい暮らしを

12月は地球温暖化防止月間、大気汚染防止推進月間、新潟県アイドリング・ストップ運動などが行われています。各家庭でできる省エネで、地球に優しい暮らしをしましょう。①暖房は室温20℃を目安にし、 unnecessaryときは切る ②寒いときは重ね着をする ③電化製品を購入するときは省エネタイプを選ぶ ④コンセントをこまめに抜く ⑤風呂は続けて入る ⑥アイドリング・ストップを心がける (5秒以上のアイドリング・ストップは省エネ効果あり) ●問合せ 1市民生活課 生活環境係 (内線158)



### 工業統計調査にご協力を

17年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査員が12月

## 介護保険の説明会を行います

市では今後3年間(18年度～20年度)の介護保険の事業計画を策定しています。よりよい介護サービスの提供や介護予防事業を行い、それに見合う介護保険料を見込みます。事業計画の内容を市民の皆さんにお知らせするため、説明会を行います。最寄りの会場にお越しください。

| 日 時       |          | 会 場               |
|-----------|----------|-------------------|
| 12月14日(水) | 午前 10:00 | サンクロス十日町          |
|           | 午後 1:30  | 西部会館              |
| 12月15日(木) | 午前 10:00 | 大井田コミュニティセンター     |
|           | 午後 1:30  | 中条公民館             |
| 12月16日(金) | 午前 10:00 | 川治公民館             |
|           | 午後 1:30  | 高山コミュニティセンター      |
| 12月17日(土) | 午前 10:00 | 吉田公民館             |
|           | 午後 1:30  | 下条公民館<br>水沢公民館    |
| 12月19日(月) | 午前 10:00 | 川西支所(活性化センター)     |
|           | 午後 1:30  | 高齢者コミュニティセンター(仁田) |
| 12月20日(火) | 午前 10:00 | 中里総合センター          |
| 12月21日(水) | 午前 10:00 | 松之山自然休養村センター      |
|           | 午後 1:30  | 松代総合センター          |

問合せ 保険年金課介護保険係 (内線160)

## 公共的施設年末年始の営業状況

- ◆クロス10 12月31日(土)休館
- ◆キナール明石の湯 12月28日(水)正午～臨時営業、31日(土)午後9時まで、1月1日(元日)正午～、4日(水)臨時営業
- ◆キナール和装芸芸館・体験工房館・きもの歴史館 12月31日(土)・1月1日(元日)休館、4日(水)臨時営業
- ◆松葉荘 12月28日(水)休館、31日(土)・1月1日(元日)食堂と日帰り入浴休業
- ◆千手温泉千年の湯 12月31日(土)・1月1日(元日)午後9時まで
- ◆光の館 1月2日(月)・3日(火)休館
- ◆仙田体験交流館キラリ 12月28日(水)～1月5日(木)休館
- ◆ゆくら妻有 12月31日(土)午後9時30分～翌朝7時
- ◆まつだい農舞台 12月29日(木)～1月3日(火)休館
- ◆芝峠温泉雲海 12月29日(木)～1月3日(火)食堂午後6時まで、日帰り入浴午後7時まで
- ◆まつだいいふるさと会館 12月31日(土)正午まで、1月1日(元日)～3日(火)午後5時まで
- ※森の学校キヨロロ・湯処よーへり・ミオンなかさと・松之山温泉鷹の湯と上記以外はすべて通常営業を行います

から18年1月にかけて製造事業所にうかがうので、正確な記入をお願いします。調査票に記入いただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されます。●問合せ 1総務課統計係(内線217)

### 12月17日午前は情報館で 証明発行ができません

高速情報通信網整備事業のネットワーク切替え工事に伴い、12月17日(土)午前9時30分～正午は情報館で証明発行ができません。ご協力よろしく願います。●問合せ 1市民生活課市民係(内線153)

### 65歳までの雇用確保が 義務付けられます

高齢者等の雇用の安定に関する法律の改正により、18年4月1日から段階的に65歳までの継

## 寄付ありがとう

11月25日届出分まで(敬称略)

- 十日町市へ＝ナツメ口歌謡シャープの会・中之島流大正琴琴勇会(282,365円)十日町いなほ会(150,000円)ダイエー・ダムズグループ(1,098,100円)新潟総合テレビ(100,000円)
- 地域福祉基金へ＝清水美代(高原田・30,000円)松代ゴルフ倶楽部(51,000円)
- 情報館へ＝田村シゲ(中条旭町)宇都宮正人(稲荷町2)伊澤孝(高田町3南)庭野勇吉(高田町3西)嶋田寅雄(通り山)青木正幸(千代田町)小川公巴(本町4)
- 博物館へ＝桑原秋子(谷内丑2)大島ユキ(美雪町3)樋熊キヨ(下町)山口隆也(仁田)松月



### 【市報おわびと訂正】

11月25日号15ページに誤りがありました。十日町地域広域事務組合の職員手当の状況で、期末手当・勤勉手当の一人当たり平均支給額(16年度)は15億8、847万6、000円ではなく、正しくは158万8、476円です。おわびして訂正します。

## お正月はだわ

▼取材のついでに、冬の景色を探しに美人林まで足を伸ばしました。空に向かってまっすぐ伸びるフナの木と白い雪のコントラストが、水墨画のようでとても風情がありました。十日町の四季は表情ゆたかです。

▼どうしたら冬(雪)が嫌いじゃなくなるだろうと、昔真剣に考えたことがあります。単純に雪国ならではの楽しみを見つければいいんだと、足繁くゲレンデに足を運んだ覚えがあります。あのころに比べたら冬の生活環境は格段に良くなっているものの、やっぱり冬は好きになれません。この冬が少雪で終わることを願いつつ、久しぶりに雪を思い出してスキー三昧の「楽しい冬」を過ごしてみようかな。



▼天からの真っ白な贈り物であり、白い悪魔にもなる雪。そんな雪を敵とせず、友としよう昭和25年に始まったのが十日町雪まつりです。第57回となる今回は、前回地震により中止となった雪上カーニバルが復活。雪まつりの原点である雪の芸術展と市内各所に開設されるお祭り広場も加えて雪まつりの3本柱がそろいました。札幌などとは一味違う、市民手作り・総参加の雪まつりです。雪まつりを盛り上げるために「カーネのある人はカーネを出し、知恵のある人は知恵を出し、力のある人は汗をかこう」。雪まつりの創始者の一人、山内正豊氏が記しています。今回は3年ぶりに事務局で汗を流します。







ピーナッツほり



小海結唯さん（1年）

秋に学校の畑でピーナッツほりをしたよ。持ちきれないほどいっぱいとれたよ。まだ食べていないけど、きつとあまいんだらうな。



クリスマス



楽原実樹さん（2年）

キツネとウサギとネコとクマがサンタクロースのプレゼントを待っているよ。雪がつもった星の夜にサンタさんとトナカイがきたよ。



生き物いっぱい遊ぶ村



楽原研太さん（4年）

鳥や魚、虫など生き物がいっぱいいる村があったらいいな。木が家になっていて、お腹が減ったら木に昇ってりんごが食べられます。



雲の上のゆめの町



佐藤里菜さん（4年）

雲の上にはどんな町があるのか想像しました。ジェットコースターがタクシーで、観覧車もあります。人間は写真を切ってはりました。

# アート芸術祭

6

野中小学校



私のクレーピー



村山未和さん（6年）

6年間使ったクレーピーです。生活目標などを書くときによく使いました。ケースがよごれているところがいよいよ表現できました。



思い出のランドセル



山本卓朗さん（6年）

6年間背負った親しみ深いランドセルです。小学校生活で一番たくさん使ったと思います。もうすぐ中学生、感謝を込めてかきました。